

とおちっ子

十市小学校だより第19号

令和6年9月24日

文責 藤川 尚司



「暑さ寒さも彼岸まで」と巷間では言われますが、お彼岸を過ぎ、やや気温も落ち着いたかなと思うのですが、日中の気温は依然として高く、熱中症への警戒を絶やすことができません。野に咲き始めた彼岸花に季節の変化を感じはしますが、暑いですね。

そんな中、いよいよ運動会練習が本格的に行われる期間となりました。WBGTの数値とにらめっこしながら、時には時間を短縮するなどの工夫をしながら練習を進めています。

保護者の方々には、毎日の体操服の準備や水筒の準備にご協力いただきありがとうございます。暑さを乗り越え、みんなが活躍する運動会を目指していきます。

とおちっ子発表会

9月18日(水)に、2学期最初のとおちっ子発表会を催しました。今回は4年生の発表です。

まずは合唱「少年時代」。昭和の時代に少年時代を過ごした私などには、とても素敵でうれしい選曲でした。きれいなハーモニーが味わい深い合唱でした。途中で挿入されたハミングには、何だかジンときました。昭和の人間の感傷かもしれません。



次に、群読「地引綱」を披露してくれました。「よいしょこしょいしょい！」と元気いっぱい勇ましく掛け声をかけながら、身振りや手振りをみんなで合わせる群読に、4年生の子どもたちの勢いのよさを感じました。聞くと、身振りや手振りは自分たちで考えたそうです。自分たちの工夫も取り入れたから、発表にもなおさら力が入ったのでしょう。

今回のとおちっ子発表会は、多目的室で行ったので、保護者の皆さんに、空調設備の整った多目的室もお披露目する機会にもなりました。ご来校いただきました保護者の皆さん。ありがとうございました。

個別懇談ありがとうございました

9月19日(木)20日(金)の個別懇談にご来校いただきました保護者の皆さんありがとうございました。たいへん暑い中での懇談会で、待ち時間が生じた折は、暑い中お待たせして申し訳ありませんでした。ご協力に感謝いたします。

懇談会では、前期の学習の様子や学校生活の様子などを共有させていただきました。学校での子どもたちのちょっとした姿などをお知らせすることができたなら幸いです。子どもたちの成長は、いうまでもなく保護者の皆さんと学校が協力して支えていくものだと考えています。今後ともよろしく願います。

なお、「あゆみ」の様式について、半期制の学校に合わせたスタイルにできないだろうかというお問い合わせをいただきました。現在高知県では全公立小中学校が同じ校務管理システムを利用しています。本システムは基本的に3学期制の形式を採用しているため、半期制をとる南国市ではやむを得ず現在のような記載方式にしています。半期制の体裁が整わないところもどかしく思いますが、ご理解賜うことができれば幸いです。

よもやま -その1-

先日、十市地区の近隣でサルを目撃情報がありました。以前には十市地区でイノシシが目撃されたと聞いています。自然いっぱいのこの地域ならではのことだろうと思いますが、近年は野生の動物が人里近くに生息範囲を広げているといわれます。野生動物との不用意な接触が事故につながってはいけませんので、注意が必要です。

野生の動物を見かけたときには、むやみに近づかないことや大きな声を出したり、物を投げたりして挑発しないこと、食べ物は絶対に与えないことなどを子どもたちには指導していますが、ご家庭でも注意喚起していただければと思います。

よもやま -その2-

先週末、発熱等の体調不良で欠席する児童が目立つようになってきています。夏の暑さや季節の変わり目の影響もあるのだらうと思います。また、思いがけない時期にコロナやインフルエンザなどに罹患する例も散見されます。あまり感染症の流行は注目されないようになってきていますが、インフルエンザやコロナなど感染症が、思わぬ時期に広がったという県外での事例も耳にするので注意が必要です。

朝晩の気温が下がり始め、体調を崩しやすい時期です。「早寝・早起き・朝ごはん」はもちろん、手洗いやうがいも励行して、さわやかな秋の季節を迎えましょう。